

8月7日～10日までの4日間、市内各中学校の生徒8名が平和学習のため被爆地・長崎を訪れました。原爆資料館を見学した後、ボランティアの平和案内人とともに被爆遺構を巡り、青少年ピースフォーラムでは、参加した全国の青少年と交流を深め、被爆の実相や平和の尊さについて学習しました。また、平和祈念式典へも参列し、原爆犠牲者の冥福と世界恒久平和を祈りました。帰沖後、佐喜眞市長や保護者の方々へ学習の成果を報告しました。長崎で学んだことを多くの人に伝え、核兵器廃絶と恒久平和の実現に向け、平和の輪を世界中に広げていくことを願います。



被爆地・長崎での平和学習を報告



平和案内人による被爆遺構巡り



平和宣言文作成(青少年ピースフォーラム)



原爆資料館を見学



原爆犠牲者慰霊
平和祈念式典へ参列

短期海外留学生派遣事業帰国報告会

今年で9回目となる市中学校短期海外留学派遣事業に係る帰国報告会が9月9日(火)、市教育委員会で行われ、参加した市内中学生10名が約1カ月に及ぶアメリカ・シアトルでのホームステイ体験を報告しました。保護者など多くの関係者が見守る中、ホームステイ先の家族との思い出や現地での体験などを、留学でより上達した英語を交えながら語りました。「以前から海外へ行きたかった。機会を与えてもらい感謝している」「この経験を今後に活かしたい」などの感想があり、たくましく成長した表情を見せました。



第50回沖縄県身体障害者スポーツ大会

8月3日(日) アーチェリー競技(鏡が丘特別支援学校)

8月24日(日) 卓球競技・水泳競技(県総合運動公園)

8月31日(日) 陸上競技・フライングディスク競技(浦添市陸上競技場)

宜野湾市福祉地区(伊佐雅仁団長)から27名の選手が出場し、熱い声援の中、15個の金メダルを獲得しました。

